

シティプロモーション部

| | |
|---------------|--------|
| シティプロモーションの推進 | VIII-1 |
| 観光 | VIII-1 |
| 市民スポーツ | VIII-2 |
| 文化振興 | VIII-4 |
| 文化会館 | VIII-5 |
| 洒翠庵 | VIII-6 |
| 三浜文化会館 | VIII-7 |
| 文化財 | VIII-8 |

シティプロモーションの推進

将来にわたり地域の活力を維持・増進し、本市が持続的に発展するためには、政策・施策の充実に加え、効果的なシティプロモーションにより、「選ばれる都市」として存在感を発揮することが重要となる。そのため、観光・文化・スポーツ分野を中心に、地域資源の有効活用や新たな価値を創造することにより、多くの市民・事業者に本市の魅力に対する認識を深め、シビックプライドを醸成するとともに、本市の魅力を市内外に広く情報発信することにより、都市イメージの向上を図る。

観光

様々なメディアを活用した効果的な情報発信などにより、本市の魅力在市内外に広く発信する。また、地域資源を活用し本市の魅力の掘り起こしを行うほか、四日市スポーツランド、水沢もみじ谷など、既存の観光資源の魅力向上に取り組むことなどにより、都市イメージの向上や市民が地域を誇らしく思う心の醸成、関係人口の増加を図る。

- 熱中症対策を講じながら「大四日市まつり」を開催した。また、令和7年度の四日市花火大会再開を目指し、試験的な花火の打ち上げや大会実施に向けた計画策定などに取り組んだ。
- 1年を通じ、東海圏をエリアとするラジオにおいて本市のシティプロモーション番組を放送し、本市の情報や魅力を発信した。また、名古屋圏への魅力発信として、全編本市撮影のテレビドラマを制作・放映した。
- 映画放映前の広告として、名古屋ミッドランドスクエアシネマと109シネマズ四日市において、令和5年度より限定販売を開始した地域ブランド「泗水十貨店」のPR映像を上映した。
- 地域の地場産品や特産品などを活用し、新たな四日市土産を生み出す仕組みづくりを進めた。市内事業者のこだわりの商品を地域ブランド「泗水十貨店」として認定し、それら商品のPRや販売を通じて本市の魅力を効果的に発信するため、令和7年度の本格稼働を目指し、アンケート調査等によりブランドへの参加意向のある事業者から認定された13商品を期間限定で販売したほか、新たな商品の選定や統一的なデザインによるパッケージの制作などを行うとともに、令和7年度からの本格販売に向けた検討を進めた。
- 近鉄四日市駅構内の観光案内所にて、本市の観光パンフレットが閲覧できる空間を創出し、情報発信に努めた。また、近鉄四日市駅改札内に、本市を代表する伝統工芸品である萬古焼で制作した「こにゅうどうくん」の陶像を設置し、来訪客のお出迎えを実施した。
観光案内所利用・問合せ件数 3,100件（令和6年度実績）
- 工場の夜景を海上から観賞するクルーズツアーの認知度向上を支援し、新たな観光客の獲得に努めている。また、工場夜景ツアー実施自治体等で連携した「全国工場夜景サミット」に参加し、全国的な情報発信に努めている。

- 学会・会議・大会など、各種コンベンションの開催助成や会場の手配についての相談、資料の提供など受入れ体制を整備し、本市への集客の増大に努めている。
 市内で開催された宿泊者延 100 名以上のコンベンション 6 件（令和 6 年度実績）
 コンベンション開催に係る宿泊者数 2,092 人（ ” ）
- 市民に広く親しまれるスポーツ・レクリエーション、健康増進施設として、伊坂ダムサイクルパーク、四日市スポーツランドの運営補助、施設整備を行っている。
 利用者数 伊坂ダムサイクルパーク 57,222 人（令和 6 年度実績）
 四日市スポーツランド 88,427 人（ ” ）
- 自然景観に恵まれた鈴鹿国定公園を中心に、東海自然歩道の維持、登山道の整備など、自然と調和した観光機能の保持に努めている。

市民スポーツ

〈スポーツの振興〉

市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現するため、施設の充実や各種の事業の推進を図るとともに、自立した地域スポーツを組織化するため、総合型地域スポーツクラブの充実を目指す。

- 各種大会(令和 6 年度)
 スポーツ推進委員関係行事 …………… 市民ファミリーバドミントン大会ほか 6 大会
 レクリエーション協会関係行事 …………… 家庭婦人バレーボール大会ほか 5 大会
 スポーツ少年団関係行事 …………… 学童軟式野球大会ほか 6 大会
 スポーツ協会関係行事 …………… 市民卓球大会ほか 12 大会
- 各種スポーツ教室(令和 6 年度)
 100 教室 …………… 6,813 名参加
- 学校体育施設開放(令和 6 年度)
 38 小学校・22 中学校…………… 体育館・グラウンド・武道場・プール・テニスコート
 (小学校に橋北交流会館を含む)
- 総合型地域スポーツクラブ(令和 6 年度)
 7 団体…………… NPO 法人四日市ウェルネスクラブ
 保々ふれあいスポーツクラブ
 NPO 法人楠スポーツクラブ
 NPO 法人総合型地域スポーツクラブさんさん (三重)
 NPO 法人ビバ・橋北
 内部地区総合型地域スポーツクラブ うつべ☆スター
 NPO 法人 TSV 2020 四日市
 (総合型地域スポーツクラブすぽよん (中部))

<体育施設の状況>

● 利用状況の推移（人）

| 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|----------|----------|-------------|-------------|-------------|
| 696, 487 | 822, 863 | 1, 235, 588 | 1, 271, 114 | 1, 242, 480 |

注 スポーツ以外の利用含む

● 指定管理者の導入状況

1) 四日市市運動施設指定管理者

| 指定管理者名等 | 施設名 |
|---|----------------|
| 契約期間：令和5年4月1日～令和10年3月31日 名称：公益財団法人四日市市スポーツ協会 | 中央緑地運動施設など30施設 |

2) 四日市ドーム指定管理者

| 指定管理者名等 | 施設名 |
|--|--------|
| 契約期間：令和2年4月1日～令和7年3月31日 名称：JNスポーツグループ | 四日市ドーム |

● 体育施設の設置状況

(令和7年3月末日現在)

| 施設区分 | 設置ヶ所数 | 面数等 | 設備の特徴など |
|------------|-------|-----|------------------------------|
| 全天候型多目的施設 | 1 | 1 | ドーム型(9,707㎡)・人工芝 |
| 体育館 | 4 | 4 | 弓道場、トレーニングルーム併設(1ヶ所) |
| 陸上競技場 | 1 | 1 | 第2種公認・全天候型トラック400m、照明設備(8ヶ所) |
| プール | 1 | 4 | 流水プール(1ヶ所) |
| 野球場 | 6 | 6 | 照明設備(2ヶ所) |
| ソフトボール場 | 2 | 3 | |
| サッカー・ラグビー場 | 3 | 6 | 照明設備(3ヶ所) |
| テニスコート | 5 | 42 | 照明設備(3ヶ所) |
| 運動用舟艇場 | 1 | 1 | 30艇係留 |
| 武道場 | 2 | 5 | 柔道・剣道場 |
| 相撲場 | 1 | 1 | 屋形付土俵 |
| 多目的運動広場 | 2 | 2 | 照明設備(1ヶ所) |
| グランドゴルフ場 | 1 | 1 | 河川敷 |
| 地区運動広場 | 16 | — | 地区による管理(ソフトボール場・テニスコートなど) |

文化振興

文化を生かした個性豊かな地域づくりを行うことを目的とした「四日市市文化振興条例」に則り、文化振興に関する基本計画である「四日市市文化振興ビジョン」を策定し、ここに掲げた取り組みの方向性に基づくさまざまな施策を展開することで、文化振興を通じた、産業と文化が調和する住みたくなるまち・住み続けたくなるまちの実現に向けて取り組んでいる。

●文化の振興（令和6年度実施状況）

1. 文化行政の推進について

「四日市市文化振興ビジョン」に基づき計画した文化振興施策を以下のとおり実施し、推進した。

2. 文化事業及び文化振興育成事業について

①市民文化祭等の開催

文化会館を主な会場として、年間を通じて音楽会や美術等の展覧会など市民参画による行事を企画・開催した。昨年度に引き続き、オンライン配信を活用して、多様な鑑賞方法を提供することで、市民文化の振興に努めた。

②四日市市文化振興基金を活用した事業

四日市市文化振興基金：昭和60年4月1日創設、令和6年度末現在高160,099,401円
市民文化の振興を図るため、市民の主体的な文化事業等の支援に活用した。

| | | | |
|-------------------------------|-------|----|----|
| ○市民による文化活動への支援 | 全市的事业 | 2件 | |
| | 地区事業 | 3件 | |
| ○民間の優れた文化施設を活用した市民による文化事業への支援 | | | 1件 |
| ○全国大会に参加する市内の高等学校文化部への支援 | | | 8件 |

③地域の文化遺産の保存・継承支援事業

獅子舞等の地域の伝統的な文化行事等の保存・継承のため、担い手育成や、用具類等の更新等及びこれらを保管する収蔵施設や郷土資料を保管する収蔵施設の改修等について補助金を交付する。

| | |
|-------------------------------|----|
| ○用具類等の更新に関する事業 | 1件 |
| ○収蔵施設や郷土資料を保管する収蔵施設の改修等に関する事業 | 1件 |

④四日市市文化功労者表彰

本市の文化振興に寄与し、その功績が顕著な方として、俳句分野、書道分野、芸術分野からそれぞれ一人の合計三人に対し栄誉をたたえ、文化功労者の表彰を行った。

⑤こども芸術体験事業

こども達の豊かな人間性の涵養と文化の担い手の育成を図ることを目的として、乳幼児期から、音楽をはじめとした芸術文化に親しむ機会を設けるため、それぞれの年齢に応じたコンサートや体験・交流する事業を実施した。

- はじめてのコンサート 11件
- 学校訪問事業 2校
- 表現ワークショップ 1件
- ホールコンサート 1件
- 演劇表現による次世代育成事業 5件



文化会館

市民の文化、教育、福祉等の増進に資するため、市制施行80周年記念事業の一環として昭和57年8月1日に開館し、本市の文化振興の拠点施設として、優れた芸術文化の鑑賞機会を提供するとともに、市民の文化活動の場として貸館を行っている。

会館の運営については、平成18年4月から指定管理者制度を導入し、平成25年4月1日に公益財団法人となった四日市市文化まちづくり財団が指定管理者として管理運営を行っている。

多くの文化芸術に触れる機会を提供するとともに、誰もが利用しやすい施設環境づくりを図った。



● 施設概要

- ・所在地 安島二丁目5-3
- ・建設費 48億円
- ・敷地面積 20,681m²
- ・延床面積 13,883m² (第1ホール棟 6,343m²、第2ホール棟 2,767m²
会議管理棟 2,298m² 美術展示棟 2,128m² エントランスホール347m²)
- ・建築面積 8,133m²
- ・高さ 27.6m(最高第1ホール上部)
- ・第1ホール 収容人数 1,786人、舞台：間口18m、高さ9m、奥行き18m
- ・第2ホール 収容人数 593人、舞台：間口15m、高さ7.5m、奥行き14m
- ・第3ホール(会議用) 収容人数300人
- ・第4ホール(会議・展示用) 収容人数400人
- ・展示室 第1展示室、第3展示室、第4展示室、常設展示室
- ・会議室 第1会議室、第2会議室、第3会議室、和室会議室
- ・リハーサル室 第1リハーサル室、第2リハーサル室
- ・練習室 第1練習室、第2練習室、第3練習室
- ・その他 レストラン(110席)、駐車場(約400台)、会館事務室、応接室、防災センター

● 文化会館利用状況（令和6年度）

- ・ 日数利用率(各施設の使用日数を開館日数で割った平均利用率) ・ ・ ・ ・ ・ 75.4%
- ・ 区分利用率（1日を午前・午後・夜間の3区分に分けた区分使用数を開館区分数で割った率）
・ ・ ・ ・ ・ 51.8%
- ・ 来館者数 ・ ・ ・ ・ ・ 333,652人

泗翠庵

市民茶室泗翠庵は、平成6年7月6日に開館し、市民が茶道等日本古来の伝統文化に親しむことができる場を提供している。平成18年4月からは、文化会館と併せて指定管理者制度を導入し、施設の貸館のほかにも、四日市茶道教授連盟と連携して日常的に立礼席を設けるほか、茶道をはじめ、伝統文化に関する諸講座を行うなど事業の充実を図っている。

● 施設概要

- 所在地 鵜の森一丁目13-17
- 建設費 約2億円(備品購入費などを含む)
- 敷地面積 1,407.0m²
- 延床面積 267.8m²



● 立礼席

- 営業時間 午前10時～午後4時
- 休業日 毎週月曜日(ただし、祝祭日のときはその翌日)
12月29日～1月3日
- 料金 一服 550円(お菓子付・税込)

● 利用状況

| 年度 | 開 庵 日 | 広 間 | 立 礼 席 | 見 学 者 | 合 計 |
|-------|-------|--------|--------|-------|---------|
| 令和4年度 | 308日 | 3,331人 | 6,099人 | 440人 | 9,870人 |
| 令和5年度 | 298日 | 3,880人 | 6,275人 | 435人 | 10,590人 |
| 令和6年度 | 307日 | 3,422人 | 6,836人 | 624人 | 10,882人 |

三浜文化会館

平成26年3月末に閉校した四日市市立三浜小学校を有効活用し、芸術文化活動の場、生涯学習活動の場などの機能を持つ施設として平成28年12月1日に供用開始した。稼働率の高い四日市市文化会館の練習室やリハーサル室などの機能を補完する「第2の文化会館」としての役割も果たし、市民の文化活動の場を広げている。また、令和3年4月からは、指定管理者制度を導入し、四日市市文化会館や泗翠庵とも事業を連携しながら、市民が文化に触れる機会の提供を充実させている。

● 施設概要

| | | | |
|-------|--|---------|----------|
| 所在地 | 海山道町一丁目1532-1 | | |
| 建設費 | 約7億円 | | |
| 敷地面積 | 22,284㎡ | | |
| 延床面積 | 本館：5,669㎡（3階） 多目的ホール：748㎡（1階） | | |
| 駐車場 | 154台 | | |
| 開館時間 | 午前9時～午後9時（午後10時までの超過使用可） | | |
| 休館日 | 火曜日（ただし、祝祭日、あるいは四日市市文化会館が休館の場合は開館し、翌水曜日閉館） | | |
| | 12月29日～1月3日 | | |
| 貸施設 | ・リハーサル室 2室 | ・練習室 4室 | ・会議室 8室 |
| | ・展示室 2室 | ・視聴覚室 | ・創作スペース |
| | ・陶芸室 | ・多目的ホール | |
| その他施設 | ・ロビー | ・図書室 | ・キッズスペース |

● 利用状況

（令和6年度）
利用者数：97,313人



文化財

四日市市で生まれ、培われてきた文化財は、地域への愛着や郷土意識を醸成する重要な文化資源であり、それらの保存・活用は、市民が自己を高め、生きがいをもって暮らせるまちづくりの一助となるものである。

そこで、これらの文化財を保存するとともに、その活用を図り、文化財に対する市民の関心と理解を深めることに努めた。

<令和6年度主要事業>

1. 文化財の指定・解除等

- ・萬古焼（紫泥急須）（無形文化財（工芸技術）） 2月10日指定

※技術保持者 清水 洋（号 三代酔月）

2. 文化財の保存・活用

- ・久留倍官衙遺跡公園管理運営事業

【保存（管理）】久留倍官衙遺跡公園の管理

駐車場地下水調整池汚泥除去委託

【活用】ガイダンス施設「くるべ古代歴史館」

団体見学等受入 34 件（見学 30 件+出前講座 4 件）

企画展「聖武天皇即位 1300 年記念 聖武天皇の足跡」・「聖武天皇即位 1300 年記念古代の祈りを奈良の都から見てみよう！」・「学校連携展示① 久留倍官衙遺跡公園を紹介します」・

「学校連携展示② 夏休み自由研究～久留倍官衙遺跡を調べました～」・「万葉植物写真展 2024ー春ー・ー秋ー」・「ボランティア活動展」

イベント「くるべで勾玉をつくろう！」・「端午の節句に菖蒲の葉っぱをもらおう！」・「拓本教室～古代の模様を写し取ろう！～」・「くるべで七夕を楽しもう！」・「木簡に願いごとを書いて飾ろう」・「ハンカチを青く染めよう！」・「万葉植物観察会ー春ー・ー秋ー」・

「古代のあそびを体験しよう！～新春かりうち教室～」・「古代のあそびを体験しよう！～新春かりうち大会～」・「くるべで火をおこそう！」

久留倍官衙遺跡まつり（クイズ&ゲーム大会 目指せ！くるべ博士、講演「聖武天皇ー帝王としての自覚と苦悩ー」奈良大学名誉教授 寺崎保広氏） 11/9

出張パネル展示（亀山市立図書館） 1/25～2/27、（さいくう平安の杜） 3/15～3/30

あさけプラザとの連携事業 久留倍官衙遺跡とその時代ウォーキング 4/21

学校連携事業 三重県立北星高等学校避難訓練 5/9

- ・ユネスコ無形文化遺産・国指定無形民俗文化財「鳥出神社の鯨船行事」継承支援活用事業

鯨船行事催行にあたっての必要経費の補助

- ・国指定天然記念物「御池沼沢植物群落」保存整備事業

【保存（維持管理）】保存活用計画策定

遺伝子解析

西部指定地追加指定地公有化

ボランティアによる環境保全活動（通年）

【活用】自然観察会 6/15・7/27・9/14

- ・旧四郷村役場保存整備活用事業

教育懇談会開催

埼玉県深谷市との連携事業・新一万円札発行記念 くす玉開き動画作成公開

特別企画展「四日市の近代化の礎を築いた伊藤小左衛門・伊藤伝七」

7/20～9/29 毎週土・日曜日

特別企画展展示解説会 7/28

新一万円札発行記念&旧四郷村役場リニューアルオープン1周年記念
「四日市の近代化の礎を築いた渋沢栄一と伊藤伝七」3/15

こにゅうどうくん・ふっかちゃん来館、講演会、シンポジウム
クイズ「渋沢栄一と伊藤伝七」2/15～3/9

・文化財の保護（補助金交付）

指定文化財保存事業

国指定無形民俗文化財「鳥出神社の鯨船行事」北島組山車修理 1年目

県指定有形民俗文化財「大入道山車」用具修理

県指定有形文化財「木造神像」防災施設整備

市指定無形民俗文化財「立阪神社獅子舞」横笛復元新調

市指定無形民俗文化財「大名行列」傘復元新調

市指定有形文化財「釈迦如来坐像（暁覚寺）」光背修理

地域伝統行事・民俗芸能等継承振興事業（文化庁・市補助）「立阪神社獅子舞」・「新丁菅公山車」・
「八王子虫送り祭」用具修理、復元新調

地域の文化遺産保存・継承事業 「南楠鯨船行事」鯨船格納庫屋根修理、「北河原田天王祭」法被の更新

・文化財の調査

文化財建造物調査事業（三重大学との共同研究） 漁師町・東富田の町並み、鳥出神社の鯨船行事

・文化財説明板等の整備

「旧四郷村役場 附棟札」、「釈迦如来坐像（暁覚寺）」、「垂坂観音寺」、「大入道山車」、「四郷ふるさとの道」説明板修理

・文化財指定地等の除草・清掃

国指定天然記念物御池沼沢植物群落・国指定天然記念物東阿倉川イヌナシ自生地・国指定天然記念物西阿倉川アイナシ自生地・県指定史跡広古墳A群・県指定史跡天武天皇迹太川御遥拝所跡・市指定史跡大膳寺跡・市指定史跡茂福城跡・市指定史跡冠山茶の木原・市指定有形文化財旧四郷村役場敷地・保々の中世旧跡・永井遺跡公園・貝野遺跡公園

・文化財パトロール

埋蔵文化財や天然記念物等の現状及び環境保全の状況把握を行う調査

・埋蔵文化財

【保存】周知の埋蔵文化財包蔵地内での工事・開発行為等に対する調査

埋蔵文化財包蔵地において、工事・開発等が行われる場合に、遺跡の保存のために試掘・発掘調査を行う。掘削等により現状保存が困難なものについては発掘調査を実施し、その記録保存に努めるとともに、出土遺物の整理・復元作業や報告書作成、保管等を行う。

試掘調査…貝野遺跡2件、中島遺跡、斑鳩B遺跡、上里遺跡、南かに島遺跡2件、米田遺跡、筆ヶ崎西遺跡・筆ヶ崎古墳群8号墳・中野山遺跡、尾平宮前遺跡、風呂田遺跡、市場城跡、小牧北遺跡、下之宮遺跡、山崎遺跡延べ15件
工事立会…貝野遺跡、海星学園内遺跡、東山遺跡等延べ70件

【活用】「第27回発掘展 子どものための考古学」四日市市立図書館 7/24～8/25

「四日市風土記～市内遺跡の須恵器特集～」あさけプラザ 10/2～12/27

「発掘 四日市の戦国時代～市内の城特集～」三浜文化会館 2/8～3/17

発掘調査記録のフィルム写真のデジタル化

・その他

第71回文化財防火デー（文化財収蔵施設の防火査察と消防訓練） 1/22～2/5

出前講座・資料貸し出し等12件実施